

平成21年度（第108回）

兵庫県大学図書館協議会総会議事要録

日 時： 平成21年7月30日（木） 午後1時30分～午後4時

場 所： 大手前大学

参加者： 33大学 43名

1. 開 会 当番館（大手前大学 守屋事務室長）の司会により開会
2. 当番館挨拶 大手前大学 川本学長、吉田図書館長
3. 会長挨拶 神戸大学 瀧澤附属図書館長
4. 議長選出 大手前大学 吉田図書館長を選出
5. 報告事項
 - (1) 平成20年度事業報告について
会長館（神戸大学）から、配付資料に基づいて報告があった。
 - (2) 大学図書館関係活動報告について
議長から、資料配付をもって報告に代える旨、説明があった。
会長館（神戸大学）から、国公立大学図書館協力委員会及び国立大学図書館関係の活動報告について補足説明があった。
 - (3) 加盟館の名称変更について
会長館（神戸大学）から、聖和大学が聖和短期大学に名称変更されたことが報告された。
6. 協議事項
 - (1) 平成20年度決算報告について
 - (2) 平成20年度会計監査報告について
会計担当館（関西学院大学）から決算報告について、配付資料に基づいて説明があった。引き続き監事館（武庫川女子大学）から会計監査結果について、適切に執行されている旨、報告があり、原案どおり承認された。
 - (3) 平成21年度事業計画（案）について
企画委員会（代表：神戸大学）から、配付資料に基づいて講演会・研究会・施設見学の研修事業等に加えて、平成22年度海外研修事業の提案があった。昨年度海外研修事業への申込がなかったことから、加盟館からの意見を踏まえ、「兵庫県大学図書館協議会海外研修事業応募要領」の2の条文を「本事業に応募できる者は、図書館の専任職員である者とする。」に修正することで承認された。また、「機関リポジトリ支援のためのWG」の提案についても承認され、参加メンバーの募集を呼びかけた。
 - (4) 平成21年度予算（案）について
会計担当館（関西学院大学）から、配付資料に基づいて説明があり、原案どおり承認された。
 - (5) 平成22年度総会当番館について
企画委員会（代表：神戸大学）から、流通科学大学を候補館とする企画委員会提案が示され、承認された。

7. 承合事項

(1) 図書館業務のアウトソーシングの進展状況について

企画委員会（代表：神戸大学）から、資料に基づいて説明があった。大手前大学、甲南女子大学、聖和短期大学から事例報告があった。

(2) 図書館広報活動の状況について

企画委員会（代表：神戸大学）から、資料に基づいて説明があった。神戸学院大学、神戸松蔭女子学院大学、兵庫大学から事例報告があった。

(3) 教育・学習支援活動の状況について

企画委員会（代表：神戸大学）から、資料に基づいて説明があった。神戸大学、神戸松蔭女子学院大学、武庫川女子大学から事例報告があった後、若干の質疑を行った。

(4) 機関リポジトリについて

企画委員会（代表：神戸大学）から、資料に基づいて説明があった。神戸市外国語大学、関西学院大学、武庫川女子大学から事例報告があった後、若干の質疑を行った。

以上